

宇宙分野における開発途上国 に対する能力構築支援

2016年10月

外務省

総合外交政策局宇宙室

国際協力局政策課

1. 宇宙分野における開発途上国に対する能力構築支援

宇宙分野の能力構築支援の重要性

◎宇宙分野における能力構築支援の重要性は、累次の閣議決定文書で確認されている。

◆ 国家安全保障戦略（平成25年12月17日閣議決定）

4 国際社会の平和と安定のための国際的努力への積極的寄与

「特に海洋、宇宙空間及びサイバー空間における法の支配の実現・強化について、関心を共有する国々との政策協議を進めつつ、国際規範形成や、各国間の信頼醸成措置に向けた動きに積極的に関与する。また、開発途上国の能力構築に一層寄与する。」

◆ 開発協力大綱（平成27年2月10日閣議決定）

「普遍的価値の共有，平和で安全な社会の実現」

「安定・安全への脅威は、経済社会発展の阻害要因となることに鑑み…海洋・宇宙空間・サイバー空間といった国際公共財に関わる開発途上国の能力強化等，必要な支援を行う。」

◆ 宇宙基本計画（平成28年4月1日閣議決定）

「宇宙外交の推進及び宇宙分野に関連する海外展開戦略の強化」

i) 宇宙空間における法の支配の実現・強化

ii) 国際宇宙協力の強化

iii) 「宇宙システム海外展開タスクフォース(仮称)」の立ち上げ

「その際、政府開発援助(OOA: Official Development Assistance)やその他の公的資金(OOF: Other Official Flows)を始めとした多様な支援策を総合的に活用する。」

我が国にとっての支援の意義

- (1) 我が国の安全保障環境の向上（宇宙空間における法の支配の強化，海洋状況把握の強化等）
- (2) 国際的な開発課題の解決（衛星を活用した気候変動対策(森林保護等)，防災，食料安全保障等）
- (3) 各国との連携・商業宇宙市場の開拓（科学技術協力の強化，我が国の先端技術の利活用促進）

など

これまでの協力実績

ODAを活用した主な事業リスト

全般	◆ASEAN ASEAN防災ネットワーク構想 (防災・環境を対象に、基礎データ集積、共通警報システム構築、防災政策策定による地域の防災ネットワーク化、災害監視体制を構築。衛星利用、地上設備構築、情報共有、人材育成を含む包括的協力) ※2011年7月、日ASEAN外相会議で発表。
①衛星機材、 インフラ等整 備(ハード)	◆ベトナム 衛星情報の活用による災害・気候変動対策計画 (地球観測衛星ASAROと関連施設・技術を災害・気候変動対策を目的としてベトナムに導入。事業内容は、(ア)地球観測衛星2基の製造・ 打上げ、(イ)地上施設の建設、(ウ)人材育成等 ※第1期円借款は2011年度)
②インフラ整 備のための人 材育成・知見 の提供(ソフ ト)	◆タイ 衛星測位システム・シニアアドバイザー派遣 (タイ全土での電子基準点網の整備や統合的運用に向け、関係機関に専門家を派遣。)(2016年度～) (注:内閣府、国交省を中心に協力を進めている電子基準点網整備に向けた日タイWG(宇宙システム海外展開TF下)と連携。) ◆ASEAN 宇宙技術・地理空間情報技術を活用した宇宙インフラ工程表の策定 (日本政府と東アジアASEAN経済研究センター(ERIA))
③衛星を利用 した技術協力 (地球観測 データ提供 等)	◆インドネシア 泥炭・森林における火災と炭素管理プロジェクト(2010年1月～2014年3月) (衛星データ(GOSAT等)を活用した泥炭地における炭素量測定、炭素管理手法に関する研究等) ◆ラオス 森林減少抑制のための参加型土地・森林管理(2009年8月～2014年8月) (衛星データ(ALOS/PRISMセンサー等)を活用した森林減少状況の把握及び住民参加による森林減少抑制に向けた活動) ◆ブラジル アマゾン熱帯林における炭素動態の広域評価(2010年5月～2014年5月) (衛星データ(ALOS/PRISMセンサー等)を活用した中央アマゾンの資源量・炭素備蓄量とその動態把握) ◆フィリピン 地震火山監視能力強化と防災情報の利活用推進(2010年2月～2015年2月) (衛星テレメータを活用した地震の震源及びマグニチュードの決定、火山性地震・土石流の監視) ◆マレーシア 地すべり災害及び水害による被災低減に関する研究(2011年6月～2016年6月) (リモートセンシング技術を応用した地表環境等の解析システム構築及び地すべりリスク評価) ◆タイ チャオプラヤ川流域洪水対策プロジェクト(2011年12月～2013年6月) (衛星データ(ALOS/PRISM,ANVIR-2)を活用したオルソ・パンシャープン画像の作成及びSAR画像を活用した氾濫原モニタリングの可能性検討) ◆ブルキナファソ デジタル地形図作成プロジェクト(2013年4月～2014年3月) (衛星データ(ALOS/PRISM)を活用した、北部地域の国土基本図作成) ◆ベトナム 災害に強い社会作りプロジェクトフェーズ2(2013年4月～2016年3月) (衛星観測による降雨データ(GSMaP)を活用した、洪水災害インパクト分析) ◆アルゼンチン ALOS高解像度衛星画像を用いたアルゼンチン・アンデス山岳地帯における氷河台帳作成(2012年3月～2014年3月) (地球観測衛星ALOS(だいち)を用いた氷河及び周氷河のマッピング及び特性評価手法の開発) ◆ASEAN ASEAN災害管理衛星情報活用能力向上支援(2013年8月～2016年9月) (防災時の衛星情報活用及び解析方法等の研修実施)